

# 知りたいこと

# 望むこと



原野 敏彦 議員

**■問** 岳城には展望台があり、町内外より多くの人々が登山されています。我が町では「生涯学習のまちづくり」があり、その一つに健康づくりがあります。そこで、岳城から見る展望は福岡市はもちろん、糸島・筑紫そして糟屋郡全部まで見渡せる場所があります。その岳城に、みんなで楽しく築ろう城づくり、みんなで楽しく身体も心も健康づくり石運び。



岳城「展望台」

## 共生・協働の町づくり 具体的に協議したい

**■答 中嶋町長** 県立自然公園・文化財保護法・保安林の指定という三つの法の網がかかっています。ただ、あの場所に何も無いのは寂しいと思いますので、社会教育課と建設産業課と具体的に協議したいと思います。

町内には、小学校3校、中学校2校、高校1校があります。須恵町の人口2万6千弱の方がいます。その方々に手伝っていただいて手作りの土塁壁をつくり、須恵町の名所にしてはどうでしょうか。これができるかと遠く福岡市からも見ることができそうです。

## 子どもの生活規範指導員 教育目標の達成を目指す

**■問** 平成21年6月に始められた子どもの生活規範指導員制度は、住民への周知が思ったほど行き届いていないように思われます。そこで再度、主旨・目的等の概要および現在の状況を伺います。また、「あいさつ通り設置計画」が進行中と聞きましたが、その概要は。

**■答 平松教育長** 子ども生活規範指導員制度とは、指導員として登録いただいた方を須恵町内の学校等に派遣し、各発達段階で身につけておかなければならない生活規範の指導を、学校等の要請に応じ行うものです。須恵町教育施策要綱ならびに須恵町教育振興基本計画の実現のため、子ども生活規範指導員制度の制定ならびにオアシス運動の復活を行ったものです。各種団体への説明及び広報等での啓発を行っていますが、今後も普及啓発活動を粘り強く継続しながら教育目標の達成を目指して努力していきたいと考えています。



合屋 伸好 議員

## 内原〜大谷線の改良を 技術的に無理

**■問** 内原〜大谷線の坂本信号機付近が、交通量の増加に伴い、特に朝夕の渋滞が見られるようになりました。一部は、小学校の通学路とも重なり事故等が懸念されます。そこで、この丁字路交

差点に渋滞緩和のための左折車線の増設を要望します。

**■答 中嶋町長** 踏切から先が一車線ですから、踏切の改良ができない以上技術的に無理です。



新原北交差点「オアシス運動」看板